



トマト編

病害虫注意報 2022年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

低温期対策特集

コナジラミ類

- ▶ 開口部に防虫ネット(目合い0.4mm以下)を展開する。
- ▶ 薬剤感受性の低下を防ぐため、IRACコードが同じ薬剤の連続散布は避ける。
- ▶ コナジラミ類は黄化葉巻病・黄化病のウイルスを媒介するため、少発生でも防除を行う。罹病した株は伝染源となるため、見つけ次第ハウス外へ持ち出し処分する。

【有効な薬剤】

- ・アファーム乳剤
- ・アグリメック
- ・アニキ乳剤
- ・コルト顆粒水和剤
- ・ベストガード水溶剤
- ・フーモン

ハチの影響日数要確認



灰色かび病

- ▶ 被害部が褐変し、灰色のかびを生じる。
- ▶ 咲き終わった花卉やがく、果実に発生しやすい。
- ▶ 病勢が激しいと株全体が枯死する。
- ▶ 20℃前後+湿度95%以上の環境が8時間以上継続すると多発の可能性あり。

【耕種的防除】

- ・罹病株の早期除去、圃場外への処理
- ・栽培時期に適した肥培管理
- ・循環扇による温度、湿度のムラ抑制
- ・モヤコンを使用した定期的な除湿



今月のおすすめローテーション

対象病害虫によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハナバチ
12月①	11,27	疫病・葉かび病	ホライズンドライフロアブル	1,500~2,500倍 (葉かび病2,500倍)	前日	3回	0日
	—	コナジラミが多い場合	フーモン※	1,000倍	前日	—	0日
12月②	M01	疫病・葉かび病 他	兼商クプロシールド	1,000~2,000倍 (葉かび病1,000倍)	—	—	1日
	6	コナジラミが多い場合	アファーム乳剤	2,000倍	前日	5回	2日
12月③	7	灰色かび病・葉かび病 うどんこ病 等	ネクスターフロアブル	1,000倍	前日	3回	1日
	23	コナジラミが多い場合	クリアザールフロアブル	2,000~4,000倍	前日	2回	1日

※野菜類登録

厳寒期対策おすすめ資材

植物本来の力を活性化！ 光合成能力UP!

ファイトオーツ- & ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶ 糖の転流促進

▶ 毛細根の充実

▶ 抵抗性誘導物質の向上

キレートマグネシウム
+ 各種微量元素

★ 葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

★ 日照不良時の代謝の向上!

⚠ アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類などとの混用はさけてください



肥料登録 生第83241号 肥料登録 生第87201号

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

根張り促進や成り疲れ防止

に灌水処理がお勧め!

5~10kg/10a

7~10日おき灌水処理

